

見方を変えると絵本も変わる!

えほんのひみつ展



2000年3月2日(木)~4月24日(月)

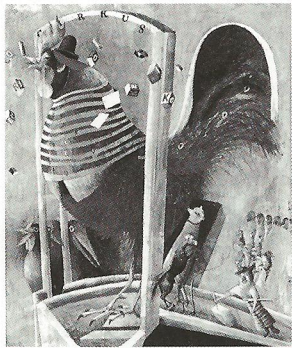
軽井沢絵本の森美術館
KARUIZAWA MUSEUM OF PICTURE BOOKS

見方を変えると絵本も変わる！ えほんのひみつ展

併設展：欧米絵本のあゆみ

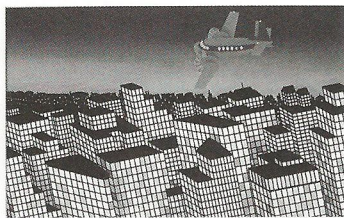
期間：2000年3月2日(木)～4月24日(月)

「絵本」というとどんな事をイメージされるでしょうか。一般には、絵にちょっとした文がついていて、子どものもの、という程度なのではないかと思えます。しかし、じっくり絵本を眺めてみると、普段は見過ごしてしまうような様々な工夫・技法などの「ひみつ」がぎっしり詰まっているのです。今展では、絵本とその原画を6つの秘密ごとに分類して展示します。少し視線をずらしてみると、今まで気づかなかったものが見えてくるはず。大人も子どももすべての感覚を総動員して絵本を感じていただければと思います。

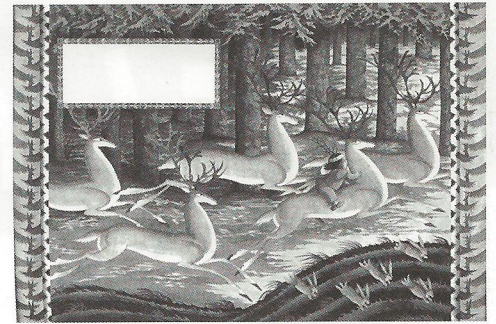


デュシャン・カライ画「幸せな鳥たちのお話」
©1981 Dusan Kállay

に分類して展示します。少し視線をずらしてみると、今まで気づかなかったものが見えてくるはず。大人も子どももすべての感覚を総動員して絵本を感じていただければと思います。



ドナルド・クリューズ画「ひこうき」©1986 Donald Crews



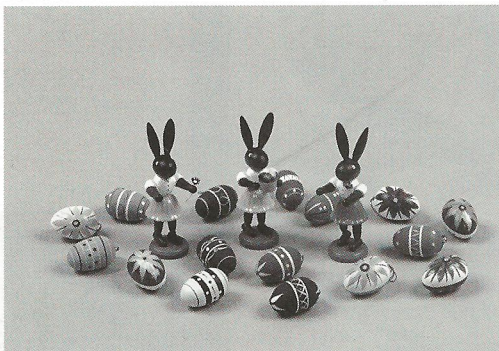
エロール・ル・カイン画「ハイワサのちいさかったころ」
©1984 Errol Le Cain

ひみつ

- | | |
|--------------|---------------|
| ①左から右へスメ! | <構図> |
| ②どこから見てるの? | <視点> |
| ③ホントかウソか? | <デフォルメと写実> |
| ④こだわってます! | <画材・技法> |
| ⑤いろいろ絵本 | <布絵本・しかけ絵本など> |
| ⑥文章のちから絵のチカラ | <絵本の文と絵> |

EHON IN THE FOREST

軽井沢絵本の森美術館
KARUIZAWA MUSEUM OF PICTURE BOOKS



エルツおもちゃ博物館(軽井沢)
ERZGEBIRGE TOYS MUSEUM of KARUIZAWA

おもちゃのイースター展 うさぎがはこぶ花のプレゼント

併設展：エルツ地方のおもちゃたち

期間：2000年3月2日(木)～6月11日(日)

イースター(復活祭)は、主イエス・キリストの復活を祝う祭であると同時に、冬が終わって、光りあふれる春の到来を喜ぶという意味も込められています。そしてこの祭の主役となるのが「うさぎ」と「卵」であり、これらは多産と復活の象徴です。木々が芽吹き、花ひらく春に、命の再生と巡り来る季節を心から歓迎する行事、イースター。この希望に満ちたキリスト教の祝祭を、春を告げるおもちゃと共に紹介します。



ムーゼの森

人間の知的活動を司る女神「ムーゼ」ギリシャ神話において彼女たちは芸術を愛し育み創造する象徴とされています。軽井沢絵本の森美術館とエルツおもちゃ博物館(軽井沢)には、ムーゼのような芸術を愛し育む精神が息づいています。

◆開館時間 9:30～17:00 (最終入館16:50)

◆休館日 火曜日

◆入館料

[絵本の森] 大人800円 中高生500円 小学生400円

[エルツ] 大人400円 中高生300円 小学生200円

[2館共通割引セット券]

大人1000円 中高生700円 小学生500円

次回展示 プラティスラヴァ世界絵本原画展(BIB)

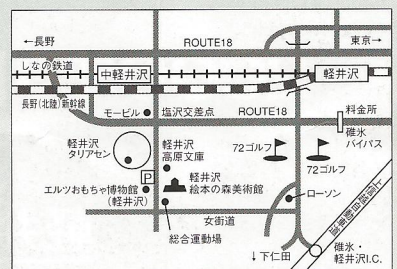
会期 4月29日(土)～6月11日(日)

総合インフォメーション

TEL.0267-48-3340 FAX.0267-48-2006

〒389-0111 長野県軽井沢町塩沢182-1(絵本の森美術館内)

URL <http://shinshu.online.co.jp/museum/ehonnomori/>



- 新幹線「軽井沢」駅しなの鉄道「中軽井沢」駅下車、タクシー約8分
- 上信越自動車道碓氷軽井沢ICより約15分、小諸ICより約25分